

かていがくしゅう てび ねんせい  
家庭学習の手引き（1年生）

《おうちのかたへ》

◎家庭で学習する習慣をつけよう

- ・1年生から初めて家庭で学習をしていきます。まずは、「宿題を毎日する習慣」を身につけましょう。その日に学校で学習したことを家庭で復習するという意識づけをしていきましょう。

◎正しい鉛筆の持ち方と正しい姿勢を身につけよう

- ・正しく鉛筆を持ち、良い姿勢で書くことができると、手が疲れにくく筆圧がしっかりとし、字の形を整えて速く書くことができます。
- ・1年生の間に正しく鉛筆を持って、良い姿勢で書くことを身につけましょう。

◎学習環境を整えてから取り組もう

- ・学習する時には、集中できる環境を作りましょう。机の上を整理整頓し、静かな環境の中で取り組みましょう。集中することで理解がしやすくなります。テレビ・ゲーム・スマートフォンなどを片づけてから学習をはじめないようにしましょう。お子さんの話をじっくり聞いていただくことも大切です。

◎「10分×学年数(1)+10分」⇒1日最低限、「20分」が家庭学習の目安です。

- ・上級生になるにつれて、宿題の量は増えていきます。1年生から、家庭で20分間は、落ち着いて、集中して学習に取り組める習慣を、少しずつつけていきましょう。

1ねんせいの みなさんへ

★おうちのひとに、いわれなくても、じぶんでがくしゅうをはじめましょう。

1. がくしゅうをはじめるまえにすること

- (1) つくえのうえをかたづけ、えんぴつをけずりましょう。
- (2) がっこうでもらったぷりんとや、しゅくだいをだしましょう。
- (3) てれび・げえむ・どうがをけしましょう。(すまあとふおんなどがあるひとも、けします。)

2. がくしゅうをしよう

- (1) がっこうでならったことを、ぷりんとでべんきょうしましょう。  
(※そのほかのしゅくだいがあるときは、それもやりましょう。)

- (2) がっこうでかりたほんなどをよみましょう。
- (3) がっこうであったことをおうちのひとにおはなししましょう。

3. かていがくしゅうがおわってからすること

- (1) やったしゅくだいを、できるだけおうちのひとにみせましょう。
- (2) えんぴつをけずり、ふでばこのなかをせいりしましょう。  
(えんぴつ4ほん、あかえんぴつ1ほん、けしごむ1こ、じょうぎ、なまえペン)

- (3) よていをみて、あしたのじゅんびをしましょう。

⇒しゅくだいや、わすれものは、ありませんか？

⇒きょうかしよなどは、いちど、らんどせるからだして、よていをあわせましょう。